

## 〈解答〉

- ① 1 (1) 名称：内陸国 記号：エ  
(2) ①：ローマ ②：バチカン市国（両解）  
(3) ウ  
(4) 〔例〕 共通の通貨を使用し、国境の通過を自由にするなど、経済の統合を進めるねらい。

配点 ①各2点 10点満点

## 〈解説〉

- ① 1 (1) スイスのように国土が海に面していない国は、内陸国と呼ばれ、周りはすべて、ほかの国と陸続きでつながっている。ニュージーランドのように、国の全体が大陸から離れて、周りを海で囲まれている国は、島国〔海洋国〕と呼ばれる。
- (2) バチカン市国は、イタリアの首都ローマ市内にある世界最小国である。国土の中心はキリスト教カトリックの総本山サン・ピエトロ大聖堂であり、国民はローマ法王庁に仕える聖職者である。バチカン市国は、国際連合にも、ヨーロッパ連合〔EU〕にも加盟していない。
- (3) フランスは、ヨーロッパ連合最大の農業国で、小麦の自給率は100%を大きく上回り、世界有数の小麦輸出国となっている。綿花の輸出の割合が大きい上位5位は、アメリカ合衆国、ブラジル、インド、オーストラリア、ギリシャ、とうもろこしの輸出の割合が大きい上位5位は、ブラジル、アメリカ合衆国、アルゼンチン、ウクライナ、ルーマニア、米の輸出の割合が大きい上位5位は、インド、タイ、ベトナム、パキスタン、アメリカ合衆国（2019年）である。
- (4) 多くのヨーロッパ連合加盟国間での行き来が自由になったことで、人々は国境を越えて自由に好きな所に住んで、働けるようになった。また、ヨーロッパ連合域内の多くの国で共通の通貨であるユーロを導入することにより、両替をする必要がなくなり、国境を越えた買い物や旅行などが活発になった。さらに、加盟国からの輸入品にかかる税金をなくしたことにより、ヨーロッパ連合域内の農産物や工業製品の貿易が盛んになった。